



シェイクアウト 防災訓練

■愛知県議会 2 月定例会閉会へ

2月20日に開会した2月定例会は、2月補正予算等を可決後、3月26日の最終日本会議で、新年度予算関係等を可決、閉会する見込みです。また、議会から議員報酬削減や「**あいち歯と口の健康づくりハロニオ推進条例**」、地方の自主性を尊重した地方財政対策の意見書等を可決・採択する予定です。委員会質問では、あいち国際戦略プラン、日越友好年イベント、県有施設の屋根貸し、ソーラー屋根台帳、あいち環境学習プラザと環境学習コーディネーターについて県の取組を質しました。

●新年度予算

平成 25 年度の当初予算は、一般会計では対前年、98.8%となるが、国の補正予算案などを踏まえ、当初予算から前倒しを行った 15 カ月予算では、対前年 263 億円、1.2%の増。財政は依然厳しく、1600 億円の収支不足のため 5 年連続となる職員の給与抑制などの措置で編成。臨時財政対策債が依然大きく平成 25 年度末の県債残高は、5 兆 2,254 億円となる見込み。

表の()内は 24 年度当初比

一般会計	2 兆 2, 2 8 4 億余円 (1.2%減)
特別会計	7, 8 9 8 億余円 (5.7%増)
企業会計	1, 7 8 1 億余円 (14.7%減)
総 額	3 兆 1, 9 6 4 億余円 (0.6%減)

愛知県議会 2 月定例会 鈴木じゅん 議案質疑
中日新聞 2013 年 3 月 8 日 県内版掲載



●3 つの重点政策と 7 つの柱

3 つの重点政策に続く 7 つの柱について紹介します。

①元気な経済・産業・地域づくり

- ・サポート資金に融資期間 10 年物の運転資金など追加
- ・B-1 グランプリ in 豊川(11 月 9・10 日)の開催支援

②安全で災害に強い地域づくり

- ・市町村の津波避難計画の指針を作成
- ・悪質危険な運転の根絶に向けた啓発



豊川いなり寿司イメージキャラクター「いなり」

③環境首都あいちづくり

- ・持続発展教育(ESD)に関するユネスコ世界会議の準備
- ・小水力発電、屋根貸しなどエネルギー対策を推進

④安心できる健康・医療・福祉社会づくり

- ・女性や働く世代、ピア・サポートなどがん対策を推進
- ・いじめ対応支援チームやスーパーバイザーの設置拡大
- ・大学生を対象にした中小企業 1 日職場体験

⑤教育・文化立県あいちづくり

- ・愛知県特別支援教育推進計画の策定
- ・あいちトリエンナーレ 2013 開催(8/10~10/27)
- ・愛知県陶芸美術館(旧資料館)開館 35 周年記念式典



⑥地域の潜在力を引き出す社会基盤づくり

- ・リニアインパクト検討調査の取りまとめ

⑦自立・分権・協働の行財政体制づくり

- ・東三河：花咲く砂丘の園(デューンガーデン)整備
- ・公契約のあり方検討調査

資料:シェイクアウト提唱会議事務局 HP より

9 月の県総合防災訓練

会社や自宅で「一斉に身を守ろう」

シェイクアウト初実施へ

県議会 2 月定例会は七日本会議を再開し、〇一三年度当初予算案など議案への質疑を行った。県側は南海トラフ巨大地震対策として、九月一日に稲沢市で行う総合防災訓練で、会社や自宅、街頭などをさまざまな場所にいる人が一斉に身を守る訓練「シェイクアウト」を初めて実施する方針を示した。(後藤孝好、吉光慶太)

県議会本会議
民主の鈴木純議員
(稲沢市)の質問に答え
た。シェイクアウトは
米国で始まった訓練。
地震発生の訓練情報を
携帯電話のメールや防
災無線などで一斉に伝
え、それぞれの場所で
「姿勢を低くする」「体
と頭を守る」「揺れが
収まるまで動かない」
の三つの行動を取る。
県内では昨年九月、
名古屋市の栄地区で商
店街などが企画し、実
施されたことがある。
県側は「個人の防災
意識の向上につなが
る」と答弁。事前にメ
も参加できる。

安全行動の1-2-3



- ①ドロップ:姿勢を低く!
- ②カバー:体・頭を守って!
- ③ホールド・オン:揺れが収まるまでじっとして!

STEP 21 県政 REPORT



新市民病院関連に59億円

…稲沢市の新年度予算

稲沢市の新年度予算は、新市民病院関連で病院事業会計に約51億7千万円、一般会計など約7億3千万円を計上し、来年秋の開院を目指し建設を本格化。一般会計の当初予算406億6,290万円は対前年94.8%ですが、一部を24年度予算に前倒ししており、実質規模は今年度とほぼ同等。特別会計245億8千万円、企業会計155億5千万円と一般会計との合計は約808億円となります。

一般会計歳入のうち市税は対前年1.6%増の202億3千万円、諸収入等を含めた自主財源は57.2%。依存財源は市債と国庫支出金とともに44億3千万円、地方交付税40億余円、県支出金22億5千万円、地方消費税交付金12億9千万円等。歳出は、扶助費・人件費・公債費の義務的経費が209億余円の51.4%です。以下は新規(拡充)施策等の抜粋です。

●議場放送設備及び議会映像配信事業…約0.42億円(議会議務局等) 本会議場の録画中継をネット配信等

●総合防災訓練…約0.06億円(総務部)愛知県との合同訓練をサリオパーク祖父江で9/1実施



●保育園リニューアル事業…約1.32億円(福祉保健部)

子生和保育園建替えのため駐車場用地購入及び実施設計、28年4月の開園予定。大里西保育園のトイレ改修及び駐車場拡張等

●予防接種事業…約3.59億円(福祉保健部)

子宮頸がん・小児肺炎球菌・ヒブワクチンの定期接種化に伴い**自己負担の無料化**

小中学校のトイレ洋式化、25年度は7校、27年度までに完了予定です。



●緑のカーテン設置事業…約0.02億円(経済環境部他)

「緑を生かしてみんなで涼しく!」を合言葉に役所・市民センター等45か所、保育園・児童センター等30か所、小中学校32か所で取組む

●廃棄物処理施設長寿命化事業…約5.26億円(経済環境部)

環境センターのごみ焼却施設の長寿命化(耐用年数20年→30年に)のため新年度から27年度にかけて大規模改修工事を実施

●木曾川沿川サイクリングロード基本計画策定事業…0.05億円(建設部)

国営木曾三川サイクリングネットワーク構想の稲沢区間(一宮市境~サリオパーク祖父江)のサイクリングロード整備に向け基本計画の策定

●春日井稲沢線道路舗装改良工事…約1.63億円(建設部)

平成25年度末には西尾張中央道延伸(左折のみ)、26年度船橋新道建設と交差点改良を予定

●稲沢西小学校改築事業…約0.9億円(教育委員会)

ようやく稲沢西小学校の屋内運動場の改築工事(24年度3月補正)と校舎棟の実施設計に着手

●校舎等及び屋内運動場ガラス飛散防止対策事業…0.2億円(教育委員会)

小中学校30校の窓ガラス飛散防止対策の設計委託、工事は26年度から順次行い28年度完了の予定

●給食棟新築及び改築事業…約0.27億円(教育委員会)

平和給食センター老朽化のため平和中学校に新築移転の基本設計、平中と3小学校の自校親子方式。稲沢東小給食棟改築の実施設計

●尾張国分寺跡史跡保存整備基本構想策定事業…約0.02億円(教育委員会)

平成24・25年度の2カ年をかけ歴史ある本市の史跡公園として夢のある構想策定へ

STEP21



- 3月27日 宮田用水土地改良区新庁舎お披露目
- 4月6日 へいわさくらまつり
- 7日 消防団員任命式
- 20日 植木まつり開場式



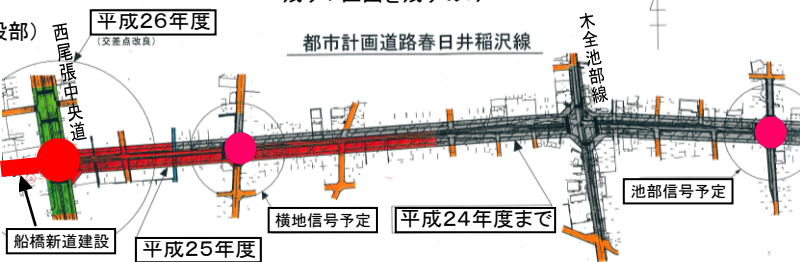
3月11日、本会議場で被災地に黙とうを捧げました。目を瞑ると、あの大津波の映像などが脳裏に浮かび、改めて多大な犠牲が払われた未曾有の災害に対し、その教訓を生かすことが私たちの使命であると感じました。下の娘も高校を卒業です。希望の春、**未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命動きます。 愛知県議会議員 **鈴木じゅん**



■来年11月の開院に向け工事が進む新稲沢市民病院全景 写真奥が図書館等 建物の完成は26年6月末予定(撮影25年3月16日)



■県企業庁により造成工事が完了する稲沢三宅(平和)の企業団地 明治他の進出が決まり残り1区画を残すのみ



■国史跡指定の尾張国分寺跡全景 下左写真:9次調査金堂跡北西隅基壇(西から、現在は埋め戻し) 下右写真:第1次調査出土軒丸瓦



矢合植木市場 至梅須賀信号